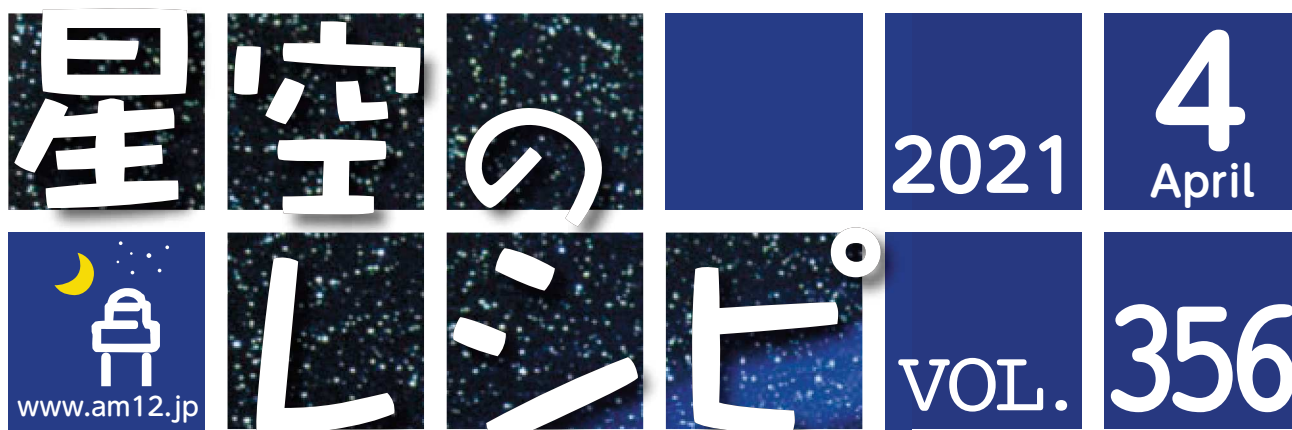




特集:

- ① 大西浩次星景写真展「幻想, 銀河鉄道の夜」
- ② 東日本大震災から10年



夜明けの天の川 Milky Way at dawn
午後の授業 銀河帯

撮影: 大西浩次 (撮影地: 梅池自然園展望湿原 (長野県小谷村))

大西浩次 星景写真展

「幻想、銀河鉄道の夜」

星景写真家・大西浩次さんからのメッセージ

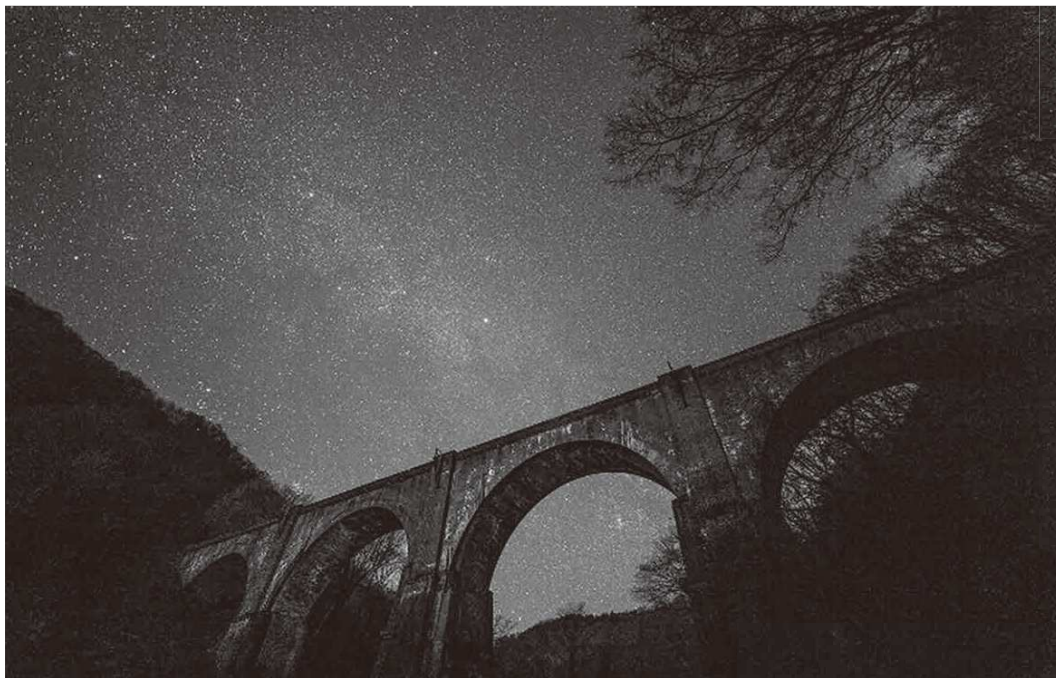
「銀河鉄道の夜」は1924年ごろから執筆され、1931年ごろまで何度も推敲され、彼の死によって未完になってしまった作品です。この作品には、当時の最新の天文学の知識がふんだんに取り入れられています。こんな星空を追体験してみたいと思い写真を組み始めました。しかし、なかなか物語を追体験するような構成が出来そうにありません。そこで、私なりのもう一つの銀河鉄道を走らせてみることにしました。当然、まだ、物語は未完成、今後の推敲をお楽しみに、ひとまず第1稿をご覧ください。

光の通過 Passage of light

銀河ステーション

するところどこかで、ふしぎな声が、銀河ステーション、銀河ステーションと言う声がしたと思うと、いきなり眼の前が、ぱっと明るくなって、まるで億万の蛍火の火を一ぺんに化石させて、そらじゅうに沈めたというぐあい、またダイヤモンド会社で、ねだんがやすくなりたために、わざと穫れないふりをして、かくしておいた金剛石を、誰かがいきなりひっくりかえして、ばらまいたというふうに、眼の前がさあっと明るくなって、ジョバンニは、思わず何べんも眼をこすってしまいました。

撮影地：小海線（長野県南牧村野辺山）



橋梁の上に広がる宇宙 The universe spreads over a bridge

銀河ステーション 小さな列車

気がついてみると、さっきから、ごとごとごとと、ジョバンニの乗っている小さな列車が走りつづけていたのです。ほんとうにジョバンニは、夜の軽便鉄道の、小さな黄いろの電燈のなんだ車室に、窓から外を見ながらすわっていたのです。

撮影地：碓氷第三橋梁（群馬県安中市）

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をご存知でしょうか？

「銀河鉄道の夜」は、少年ジョバンニが友人カムパネルラとともに銀河鉄道に乗って、銀河ステーション（北十字）からサウザンクロス（南十字）までの天の川に沿って旅する物語です。



光の通過 II Passage of light II

新世界交響楽

その正面の青じろい時計ははっきり第二時を示しその振子は風もなくなり汽車もうごかずしずかなしずかな野原のなかにカチッカチッと正しく時を刻んで行くのでした。そしてまったくその振子の音のたえまを遠くの遠くの野原のはてから、かすかなかすかな旋律が糸のように流れて来るのでした。「新世界交響楽だわ。」姉がひとりごとのようにこちちを見ながらそっと云いました。すきとおった硝子のような笛が鳴って汽車はしずかに動き出し、カムパネルラもさびしそうに星めぐりの口笛を吹きました。

撮影地：テナントクリーク（オーストラリア）

夢の引用 Quotation of Dream

三角標

「そしたらいつか蠟はじぶんのからだ、まっ赤なうつくしい火になって燃えて、よるのやみを照らしているのを見たって。いまでも燃えてるってお父さんおっしゃったわ。ほんとうにあの火、それだわ」「そうだ。見たまえ。そこの三角標はちょうどさそりの形にならんでいるよ」ジョバンニはまったくその大きな火の向こうに三つの三角標が、ちょうどさそりの腕のように、こっちに五つの三角標がさそりの尾やかざのようにならんでいるのを見ました。そしてほんとうにそのまっ赤なうつくしいさそりの火は音なくあかるくあかるく燃えたのです。

撮影地：マウントジョン天文台（ニュージーランド）





南十字星ステーション
Southern Cross Station

サウザンクロスへ

「もうじきサウザンクロスです。おける支度をして下さい。」青年がみんなに云いました。「僕も少し汽車に乗ってんだよ。」男の子が云いました。カムパネルラのとなりの女の子はそれとわかって支度を始めましたけれどもやっぱりジョバンニたちとわかれたくないようなようすでした。「ここでおりなければいけないのです。」青年はきちと口を結んで男の子を見おろしながら云いました。「厭だ。僕もう少し汽車に乗ってから行くんかい」ジョバンニがこらえかねて言いました。「僕たちと一っしょに乗って行こう。僕たちどこまで行ける切符持つてんだ」「だけどあたしたち、もうここで降りなければいけないのよ。ここ天上へ行くことなんだから」女の子がさびしうに言いました。

撮影地:テナントクリーク(オーストラリア)

みなみじゅうじ座付近の天の川
The Milky Way near Southern Cross

石炭袋

「あ、あそこ石炭袋だよ。そらの孔だよ。」カムパネルラが少しそっちを避けるようにしながら天の川のひとところを指さしました。ジョバンニはそっちを見てまるでぎくっとしてしまいました。天の川の一とこに大きなまっくらな孔がどほんとあいてるのです。その底がどれほど深いかその奥に何があるかいくら眼をこすってのぞいてもなんにも見えずただ眼がしんと痛むのです。ジョバンニが云いました。「僕もうあんな大きな暗の中だってこわくない。きっとみんなのほんとうのさしいわいをさがしに行く。どこまでもどこまでも僕たち一緒に進んで行こう。」

撮影地:マウントジョン天文台(ニュージーランド)



特別展

大西浩次 星景写真展

『幻想、銀河鉄道の夜』

開催期間:2021年4月10日(土)~5月23日(日)

会場:天文科学館3階 特別展示室

天文科学館で開催の特別展では、今回2~4ページで紹介した写真とあわせて下記の写真も展示。宮沢賢治の作品『銀河鉄道の夜』の世界を、大西浩次さんが撮影した星の風景写真で紹介します。



銀河系中心方向
Direction of the Galactic Center
午後の授業 無数の星たち



天上の天の川
Milky Way in the sky
七夕の止る夜 黒い星座早見



森の中の宇宙
Universe in the Forest
銀河ステーション 天気輪の柱



はくちょう座X領域の向こう
Cygnus-X
銀河ステーション 白鳥の停車場



遠い呼び声の彼方へ!
Far calls. coming, far!
北十字とシリシス海岸 北十字



カトレーン
Catlane
北十字とシリシス海岸



天上の宇宙を走る
Run in the heavenly universe
天の川を分かつ暗黒星雲



鏡映のさそり
Mirrored Scorpio
虹(さそり)の火



銀河が流れ込む
The Milky Way flows
七夕の川



夜明けの薄明と
月明かりの中の天の川
Milky Way in Twilight and Moonlight
天上へ行く道



銀河系の中の十字架
Cross in the Galaxy
十字架



光の中の銀河系
Galaxy in the light
天の川のなまき



夜明けの黄道光
Zodiacal Light at Dawn
天上への光

大西浩次さんってどんな人?

星景写真家、博士(理学)。長野県長野市在住。日本星景写真協会理事、国際天文学連合会員、日本天文学会、「長野県は宇宙県」連絡協議会会長ほか。第4回田淵行男賞入賞。天文学の研究とともに、地球と宇宙と人のつながりをテーマとした星景写真を撮影する写真家でもある。毎日小学生新聞「ガリレオ博士の天体観測図鑑」隔週土曜日連載中。

大西浩次さんに聞いてみました

Q 星や宇宙に興味をもったきっかけは?

A 小学校1年生の時にアポロ11号が月に着陸したのです。そんな時代背景でしょうか、小さいころから空を見るのが好きでした。4~5歳の頃、年末の夕暮れの東の空に三つの星が垂直に並んでいる姿を見つけて「大変なことが」とドキドキしたことがきっかけです。そう、オリオン座の三ツ星が昇ってくる様子だったのです。

Q はじめて撮影した天体写真は?

A 小学校2年生の冬、1970年1月30日の宵に皆既月食がありました。これが初めて見た皆既月食だったのですが、この時の撮影が最初の天体写真です。星景写真に目覚めたのは、1985年10月のハレー彗星と月食の時です。小さなカメラで宇宙への想いを表現する、そんなことが「できる」と思ったのです。

Q 明石の思い出はありますか?

A 1992年から4年ほど明石市に住んでいました。某研究所のポストドクだったのです。この頃に人生の転機がいくつかあったのですが、阪神淡路大震災もその一つ。いま、検定教科書の地学分野を書き、天文教育を行っているのもこの体験からです。

Q これから天体写真をはじめたいと思っている人にひとこと

A 明るい街明かりの中で星空を撮影できないと思っているかもしれませんが、夜明けや夕暮れの残照の中の月や惑星の会合、海の方角のカノープスなど明石ならではの光景もいっぱいあります。いまは、シャッターを押せば写る時代ですから、感性が大切です。だから、星空への日ごろ思っている気持ちを大切に素直に撮影するのがいいでしょう。

小惑星探査機「はやぶさ」の最後の輝き The Last Glow of the Reentry of "Hayabusa"

光とともに

「カムパネルラ、僕たち一緒に行こうねえ。」ジョバンニが斯う云いながらふりかえって見ましたらそのいままでカムパネルラの座っていた席にもうカムパネルラの形は見えただ黒いびろうどばかりひかっていた。ジョバンニはまるで鉄砲丸のように立ちあがりました。そして誰にも聞えないように窓の外へからだを乗り出して力いっぱいはげしく胸をうって叫びそれからもう咽喉いっぱい泣きだしました。もうそこらが一ぺんにまっくらになったように思いました。

撮影地:クーパーベディ(オーストラリア)

東日本大震災から10年

2021年は東日本大震災から10年の年です。

10年前、明石市立天文科学館は、館広報誌で「応援しよう！みちのくの天文施設」と題し、東日本大震災からの復興に尽力している天文施設の紹介を行いました。

そこから10年経った近況を紹介します。



過去の
記事はこちら

① 仙台市天文台



提供 仙台市天文台

阪神淡路大震災や東日本大震災、そして現在の新型コロナウイルス。自然は予想もつかない怖さがあります。

一方、きれいな星空や望遠鏡で覗く惑星の姿等、こちらも私たちを取り巻く自然です。

このような自然に対して、畏敬を持ちながらも、自然

の豊かさを享受できるのが人間の素晴らしい点だと思います。

東日本大震災後には、震災の象徴にもなっていた星空を被災者の手記とともに残し伝えていく取り組みとして「震災特別番組」を制作し、毎年放映しています。

私たちは、自然を享受できるよう、宇宙を身近にする活動に取り組んでいます。

自然の脅威が落ち着いた後に、どうぞ仙台市天文台をご覧においでください。



台長：小野 正己

③ 郡山市ふれあい科学館 スペースパーク



提供 郡山市ふれあい科学館 スペースパーク

2012年にフルドーム映像システムを導入してプラネタリウムをリニューアルするなど、復興の過程で多くの方に宇宙を通して「光」を少しでも届けられればと活動を行ってきた10年でした。金環日食限界線共同観測キャンペーンや「ふくしま星・月の風景」写真展の開催など、明石のみならず全国の多くの方々のご支援や繋がりによって、多くの人の笑顔に出会えたり私たちも励まされたりと本当に感謝！です。県内を見渡すと震災の爪痕の残る場所があるほか、まだ故郷から離れて暮らす方がいらしたり、一変した生活に戸惑われたり、特に心の復興・前進はまだ途上ではないかと思っています。そのような中で少しずつ前に進んでいるところまで来れたコロナ禍ですが、第6回ふくしま星・月の風景フォトコンテスト作品展や、開館20周年記念イベントなどを通して、多くの方が宇宙を楽しみ・学び、前向きな気持ちも持っていけるように頑張っていきます。



学芸員：安藤 享平

② 大崎生涯学習センター(パレットおおさき)



提供 大崎生涯学習センター(パレットおおさき)

あの大震災から10年。失ったものはあまりに大きいのですが、大事なものにたくさん気付かされた10年でした。それは、私たちの気持ちを明るく照らす星の力、星空の下に集う人々の素敵な笑顔、そして、人々を育む地域の素晴らしさです。



全国天文台子午線リレーにもご協力いただきました。



センター長：渡佐 徹

④ 田村市 星の村天文台



提供 田村市 星の村天文台

お蔭さまで元気な天文台になりました。東日本大震災の大地震被害を受け今年で早いもので10年目になります。震災直後は天文台も終わりかと思えるほどの被害を受けました。特に口径65cm反射望遠鏡はフォーカス軸が折れて崩壊し再起は不可能かと直感するほどでした。しかし全国の天文台や天文関係者から様々な形でご支援やご声援を受け大きな「復興力」となりました。お蔭さまでほぼ一年目には望遠鏡も同規模のものに新装となり「絆 K I Z U N A 望遠鏡」と命名しました。今年は震災後10年と天文台30周年セレモニーを6月の星まつりの折におこなう予定です。また災害を受けた地域に行なわれている「宇宙桜」の植樹も行います。さて最近では全国で大自然災害が頻発していますが何事も起きてほしくないと思うばかりです。これまでお世話になりました皆様方に感謝申し上げます。



台長：大野 裕明

軌道星隊 ショッペンジャー の てんもん教えて キッズコーナー

皆既月食ってなんだろう？

5月26日に皆既月食が見られる。
月食とは、月が地球の影に入る現象で、満月が欠けて見えるんだ。

みんなで、皆既月食を観察しよう！

Q 月食はどうやっておこるの？

地球は、太陽のまわりをまわり、地球のまわりを月がまわっている。宇宙で、太陽が地球を照らすと、反対側には、地球の影ができるんだ。太陽-地球-月が一直線にならぶと月が地球の影に入り月食がおこるんだ。これを地球から見ると、月が欠けて見えるぞ。



シゴセンジャー レッド



部分月食



皆既月食

2021年は11月19日に部分月食もあるぞ。
月の98%まで欠ける、ほぼ皆既月食に近い部分月食になるんだ。



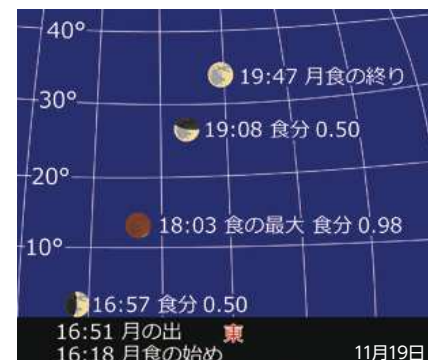
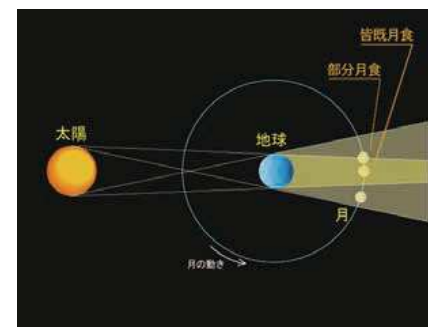
ブラック星博士



月食見逃したら...
げっっショック！



シゴセンジャー ブルー



全国一斉「熟睡プラ寝たリウム」 2020年11月23日(月・祝)

日頃お疲れぎみの皆さんを熟睡解説員が手練手管を駆使して熟睡へと誘う特別投影「熟睡プラ寝たリウム」が開催されました。

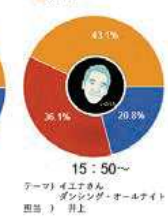
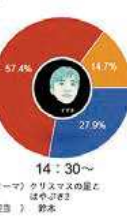
2011年に当館から始まった熟睡プラ寝たリウムは、勤労感謝の日の前後に全国で開催されています。10回目となる今回は全国48か所で開催されました。

天文科学館では11月23日の午後1時にそれぞれ異なる解説員による特別投影を3回実施し、静かな音楽や穏やかな解説とともに星空を楽しんでいただきました。投影後は熟睡証明書や完徹証明書が配られました。また、アンケートを集計して皆さんの熟睡率が公式Twitterで発表されました。



熟睡プラ寝たリウム
2020年結果 (遠報)

明石会場



こども天文教室100回目記念投影 2020年12月12日(土)

こども天文教室の投影が100回を迎えました。

こども天文教室とは、最近の天文現象の話題やテーマについて、小学4年生以上を対象にわかりやすく解説する特別投影です。投影回数100回を記念して、99回目と100回目の投影では、中学校の天文学習で取り扱う内容を紹介しました。実際に高校入試問題を見ながら、星の動きや世界の星空、惑星の動きなど、プラネタリウムを大きく動かしながら解説しました。



県立図書館コラボイベント 2020年11月28日(土)

天文科学館と県立図書館とのコラボイベントが、明石公園内の県立図書館で開催されました。

手づくりの望遠鏡工作では、参加者の皆さんは天文科学館職員の説明を聞きながら、真剣に工作に取り組みしていました。

県立図書館職員から「月や星の調べ方」のお話を聞き、調べものをするときにインターネットの利用と書籍の利用とでは、見つかる情報がどのように違うのか等についてわかりやすく教わりました。

室内で望遠鏡と三脚の使い方を練習した後は、屋上に移動して自分たちで作った望遠鏡で月の観望をしていただきました。

日中は曇り空だったのですが観望する時間には空が広く晴れ渡り、夏の大きな星、木星や土星など多くの天体も楽しむことができました。



木星・土星 超大接近 2020年12月21日(月)

ライブ配信

木星は約12年、土星は約30年の周期で太陽の周りを公転していて、約20年ごとに空で接近します。2020年12月21日、木星と土星が、満月の見かけの直径の約4分の1(約7分角)にまで接近しました。これほどに、木星と土星が接近する「超」大接近となったのは、397年ぶりのことです。当日、天文科学館では、16階観測室からライブ配信で接近の様子をお届けしました。配信が始まった午後5時頃には少し雲があったものの、次第に空が晴れ、木星と土星が接近している様子を見ることができました。望遠鏡を使うと、木星、土星とともにガリレオ衛星(木星の衛星)や、やぎ座の恒星も同じ視野に入り、見ごたえのある様子をライブ配信することができました。井上館長の解説とともに、たくさんの方に中継を楽しんでいただきました。



「星空のレシピ」に広告を掲載希望の業者の方は、明石市立天文科学館までご連絡ください。※内容によっては、掲載できない場合もあります。

広い視野で使いやすい
6倍、8倍の入門機

YFII series

防水

YF II 30-6 (6×30)
希望小売価格(税別) ¥14,000

YF II 30-8 (8×30)
希望小売価格(税別) ¥15,000

星が見えにくい都市近郊でも
双眼鏡を使うことで
肉眼では見えなかった
多くの星たちが見えてきます

**感動・視体験
コーワ双眼鏡**

感動・視体験
コーワ双眼鏡

コーワは60年以上にわたり光学機器を製造する双眼鏡のトップブランド企業です

希望小売価格(税別) ¥25,000

Kowa Binoculars

http://www.kowa-prominar.ne.jp

興和光学株式会社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4丁目11番1号 東興ビル TEL: 03-5614-9540

正月開館 2021年1月1日(金・祝)～3日(日)

1月1日(金・祝)～1月3日(日)、正月開館を実施しました。11～15時の開館時間で3回のプラネタリウム投影を行いました。星空の話の中でも、正月に関わるものや、今年見られる天文現象の話題などを盛り込んだ「新春プラネタリウム」を楽しんでいただきました。また、1階ロビーでは、福袋を販売。本物の「隕石」や、天文科学館の新作オリジナルグッズを詰め込んだお得な中身が好評でした。新年早々お客様にご来館いただき、天文科学館にとってもハッピーなお正月になりました。



シゴセンジャー冬場所 2021年1月9日(土)～11日(月・祝)

キッズプラネタリウムにシゴセンジャーとブラック星博士が登場し、冬の星空を舞台に、外の寒さをものともせず熱い闘いを繰り広げました。

ワイズバトルでは、冬の星々や、2020年12月に小惑星リュウグウからカプセルを無事地球に届けてくれた「はやぶさ2」についてのワイズアタックも。はやぶさ2が、次なるミッション先の小惑星「1998KY26」へ向かう途中に天文科学館へ立ち寄ってくれる演出や、天文科学館の変形ロボ「シゴセンジャー」や天文科学館と山陽電車とのコラボで11月14日～12月18日に運行した直通特急「シゴセンジャー」との共演もあり、大変盛り上がりしました。



高校生によるプラネタリウム解説動画 オンライン講座 2021年1月6日(水)

県内の高等学校6校とオンラインで結び、プラネタリウムの解説方法や動画の作成方法についての講座を行いました。これは、明石北高等学校(スーパーサイエンスハイスクール指定校)と県教育委員会が実施するプログラム「プラネタリウム解説動画コンテンツをつくらう」の一環です。

参加した高校生たちからは、「視聴者が空を見上げなくなる動画をつくりたい」「キャラクターをつかっておもしろい動画をつくりたい」といった意気込みが聞かれました。高校生たちが制作した、1グループ3分間のプラネタリウム解説動画は、2月23日に天文科学館YouTubeチャンネルで配信しました。



特別公開！「はやぶさ2」 in 明石 2021年1月15日(金)～24日(日)

あかし市民広場(パピオスあかし2階)に、はやぶさ2の実物大模型が登場しました。今回の特別公開では、全長6mの迫力ある実物模型の他に、リュウグウの探査で使用されたミッション機器の模型も展示されました。

また、はやぶさ2初号機の地球帰還時に、カプセルを探索するために実際に使用された「方探アンテナ」も公開。はやぶさ2ファンの皆さんの熱い視線が寄せられました。はやぶさ2のカプセル内のサンプルの分析等が注目されていることもあり、多くの方にご来場いただきました。



館長エッセイ

ESSAY

2011年の東日本大震災から10年。今号では、宮城県と福島県の天文施設で働く仲間から力強いメッセージをいただきました。10年前の特集もwebで公開していますので、あわせてご覧いただけますと幸いです。地域の復興の象徴となり、頑張っておられるようすに心から敬意を表します。震災といえば、当館は1995年の兵庫県南部地震・阪神淡路大震災で大きな被害を受けました。唯一無事だったプラネタリウムは現在も稼働中です。アナログならではの魅力もあり、プラネタリウムは当館で一番の人気設備です。震災復興の象徴のような存在のようにも思えてきます。投影機は約10年に一度、投影機を分解・整備するオーバーホールを行います。2021年1月～2月には通算5回目となるオーバーホールを予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により、ドイツ人技師の入国ができなくなり、来年度に延期となりました。貴重な投影機が、これからも長く活躍

できるよう万全の態勢で準備しています。プラネタリウムの来歴について、以前当館の広報誌で「某所に納入予定だったが伊勢湾台風の影響でキャンセルとなり明石にやってきた」という話を紹介したことがあります。これは誤りでしたので訂正いたします。この話は当館職員の間で代々語り継がれてきた話で、私も信じていました。ところが改めて調べると、伊勢湾台風は1959年9月末、明石市がカールツァイスイェナ社のプラネタリウムの導入を決定したのは1959年8月で、時系列的にありえないことがわかりました。当時の伊勢湾台風のインパクトが納入時のエピソードに上書きされたのかもしれません。元となる話があるはずで、神話の検証のような気持ちで、調査・研究をしているところです。

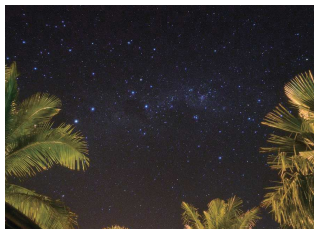
館長 井上 毅

プラネタリウム一般投影 解説員が、その日の夜に見える星空と、期間ごとのテーマにそったおはなしをわかりやすく紹介します。

★南半球の空を訪ねて

4月1日(木)～30日(金)

明石からは見ることができない南十字星や南半球の星座を紹介します。



★皆既月食～地球の影と赤い満月～

5月1日(土)～30日(日)

皆既月食は、月が地球の影に入る天文現象です。5月26日に見られる皆既月食についてお話しします。



★時報のでるまで

6月1日(火)～30日(水)

2021年は、天智天皇が漏刻を用いて人々に時を知らせた671年から1350年、日本標準時が制定された1886年から135年となります。時報ができるまでの歴史をたどります。



★キッズプラネタリウム

幼児や小学校低学年を対象とした子どもむけプラネタリウムです。毎週土曜・日曜・祝日の第2回目と学校長期休業中の第2・第4回目の投影に実施します。

★はるのほしぞらさんぽ

3月6日(土)～4月18日(日)

春の空にはどんな星座が見つかるでしょうか?その星座にはどんなお話があるのでしょうか? みんなで見つけてみましょう!



※3月20日(土)・21日(日)は「軌道星隊シゴセンジャー」(事前申込)のキッズプラネタリウムになります。
※3月25日(木)～4月8日(木)の春休み期間は、開館日の11:10～と14:30～がキッズプラネタリウムになります。

★レッツゴー!みなみのくに

4月24日(土)～5月30日(日)

明石を飛び出し、南半球で見られる星座を探しに行きましょ。



※5月8日(土)・9日(日)は、「軌道星隊シゴセンジャー」のキッズプラネタリウムになります。

★たなばたアワー

6月1日(火)～7月16日(金)

平日 9時50分～
11時10分～
土日 11時10分～



たなばたの物語や、夏の星座、宇宙についてわかりやすくお話しします。

※平日は団体予約がある場合のみ投影があります。
※6月10日は時の記念日のため「たなばたアワー」はありません。

こども天文教室

下記の日程の9:50～のプラネタリウム投影はこども天文教室です。

最近の天文の話題やいろいろなテーマについて、天文科学館の学芸員が、小学4年生以上を対象に、わかりやすく解説します。

天文について深く楽しく勉強しましょう。

- 4月24日(土)「星空観察入門」
- 5月22日(土)「月食の観察」
- 6月19日(土)「太陽の観察」



星と音楽のプラネタリウム

素敵な生の音楽と満天の星をお楽しみいただくプラネタリウム特別投影です。

- 5月22日(土)
- 6月26日(土)

14時30分～ [事前申込]

詳しくは当館ホームページをご確認ください。



ベビープラネタリウム

乳幼児(0～4歳くらいまで)のお子さんと保護者の方が対象のプラネタリウムです。親子で一緒にプラネタリウムをお楽しみください。

- 日程: 5月14日(金)、5月29日(土)
 - 参加費: 入館料のみ
 - ※投影時間約30分 10時～ [事前申込]
- 詳しくは当館ホームページをご確認ください。



休館日のお知らせ

4	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3		
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

赤文字: 開館
青文字: 休館

5

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
%	%	%	26	27	28	29

6

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

天体観望会の実施日・申し込みについて

- ◆実施日・申込方法の詳細についてはホームページをご覧ください。
- ◆参加費 1人300円
- ※駐車場ご利用の場合は別途200円必要です。

4月	5月	6月
4月1日(木)～30日(金) 「南半球の空を訪ねて」 ★～4月18日(日) 「はるのほしぞらさんぽ」 4月10日(土)～5月23日(日) 「大西浩次 星景写真展「幻想、銀河鉄道の夜」」 4月24日(土) 9:50～ 【事前申込なし】「星空観察入門」 5月8日(土)～9日(日) 【事前申込】「軌道星隊シゴセンジャー 卓月場所」	5月1日(土)～30日(日) 「皆既月食～地球の影と赤い満月～」 ★4月24日(土)～5月30日(日) 「レッツゴー!みなみのくに」 5月22日(土) 9:50～ 【事前申込なし】「月食の観察」 5月15日(土) 9:50～ 【事前申込なし】「最新天文ニュース解説」 5月22日(土) 14:30～ 【事前申込】	6月1日(火)～30日(水) 「時報のでるまで」 ★6月1日(火)～7月16日(金) 「たなばたアワー」 5月29日(土)～7月11日(日) 「たのしい時計展」 6月19日(日) 9:50～ 【事前申込なし】「太陽の観察」 6月26日(土) 14:30～ 【事前申込】

略号 プラネタリウム一般投影 キッズプラネタリウム 特別展 こども天文教室 最新天文ニュース解説 星と音楽のプラネタリウム 季節イベント 観望会 ナイトミュージアム

※新型コロナウイルスの影響等により、予定を変更する場合はホームページ等でお知らせします。

その他のイベント

★軌道星隊シゴセンジャー卓月場所

キッズプラネタリウムにシゴセンジャーとブラック星博士が登場! [事前申込]

- 5月8日(土) 11時10分～
- 5月9日(日) 11時10分～

詳しくは当館ホームページをご確認ください。



特別展

★大西浩次 星景写真展「幻想、銀河鉄道の夜」

4月10日(土)～5月23日(日)

宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」をご存知でしょうか? 銀河鉄道に乗った2人の少年が銀河ステーション(北十字)からサザンクロス(南十字)までの天の川を沿って旅する物語です。ここでは、「ほんとうのさいわい」を探索する宮沢賢治の思いと、当時の最新の天文学知識が、物語の底流を作っているのです。そのような「銀河鉄道の夜」の世界を、天文学的な見地を踏まえて、星景写真家・大西浩次さんが撮影した星景写真で紹介いたします。



★たのしい時計展

5月29日(土)～7月11日(日)

2021年は、日本標準時が制定された1886年から135年です。また、時の記念日が6月10日になった由来でもある。天智天皇が漏刻を用いて人々に時を知らせた671年から1350年となります。1350年の間にさまざまな時計がつくられてきました。いろいろな楽しい時計を展示します。



Information ご利用案内

★プラネタリウム投影開始時刻

	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目	第5回目
平日	9:50 (団体予約がある時のみ)	11:10	13:10	14:30	15:50
土・日・祝日	9:50	11:10 (キッズプラネタリウム)	13:10	14:30	15:50
学校長期休業中	9:50	11:10 (キッズプラネタリウム)	13:10	14:30 (キッズプラネタリウム)	15:50

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、変更することがあります。プラネタリウムの投影開始時刻等につきましては、ホームページ等をご確認ください。

★休館日

毎週月曜日・第2火曜日。

ただし、月曜日・第2火曜日が国民の休日・祝日となる日は開館し、翌日が休館となります。※臨時休館あり

★開館時間

午前9時30分より午後5時まで（入館は午後4時30分まで）

★観覧料

	大人（高校生以下無料）
一般	700円
団体(30人以上100人未満)	630円
団体(100人以上)	560円
年間パスポート	2,000円

※年間パスポートは購入時から1年間、何度でもご利用いただけます。

※高齢者割引、障害者割引を行っています。

※明石市が発行する「シニアいきいきパスポート」提示で観覧料350円（65歳以上）が無料になります。

※コンサートやイベント等には別途料金が必要な場合があります。

★駐車場

普通乗用車・マイクロバス（約90台）：2時間まで200円（以降1時間ごとに100円）／大型バス（8台）：1回1,500円

★施設概要

日本標準時の基準となる東経135度子午線の通過地に建てられた「時と宇宙の博物館」です。プラネタリウムは現役では日本最古、稼働期間も20,000日を超え日本一です。



- JR明石駅下車 東へ1km（徒歩約15分）
- 山陽電車人丸前駅下車 北へ約0.2km（徒歩約3分）
- 車で国道2号線人丸前交差点から北へ約0.2km
- 第二神明道路 大蔵谷I.C. から南西へ約3km
- 明石海峡大橋からは垂水出口を左折し、約6kmで国道2号線へ。国道2号線を西へ約4km（約20分）

明石市立天文科学館

<https://www.am12.jp/> ツイッター @jstm135e

〒673-0877 兵庫県明石市人丸町2-6

TEL.078-919-5000/FAX.078-919-6000

e-mail: otoiwase-tenmon@city.akashi.lg.jp

時間、それは宇宙からの贈りもの

上空2万kmの彼方のGPS衛星で刻まれる10万年に1秒の高精度。
宇宙とつながり、時を知る。衛星電波クロック「セイコー スペースリンク」シリーズ。

SEIKO

お問い合わせ先：セイコークロック株式会社 お客様相談室 0120-315-474（9:30～17:30 土・日・祝祭日を除く） <https://www.seiko-clock.co.jp/>

